

【がん種】 [胆道癌](#)
【レジメン名】 GCS
【登録番号】 160804
【1コースの期間】 2週間
【投与間隔調整規定】 -1日
【総コース数】 進行・再発:PDまで
【催吐性リスク】 中等度:GCS
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):シスプラチン, ゲムシタビン
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、クレアチニン増加、発熱、疲労、流涙、聴力障害、間質性肺炎、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎、味覚不全、下痢、便秘、湿疹

【必要な検査】 一般採血, 間質性肺炎の確認
【根拠論文】 Annals of Oncology 29 (Supplement 8): viii205-viii270, 2018. Cancer Chemother Pharmacol 75:293-300, 2015.

【点滴の時間】 [day1]6時間30分
【その他】 ティーエスワン投与量:BSA<1.25m2:60mg/日(朝40mg、夕20mg), 1.25m2≤BSA<1.50m2:80mg/日, BSA≥1.50m2:100mg/日.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日								
					1	2	3	...	8	...	14		
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○								
2	ソルデム3A 500mL 硫酸Mg補正液 20mEq/20mL	1 B 0.4 A	側管	90分 AM9:30~	○								
3	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○								
4	生理食塩液 250mL シスプラチン点滴静注「マルコ」	1 B 25 mg/m2	側管	90分 遮光	○								
5	ソルデム3A 500mL	1 B	側管	90分	○								
6	生理食塩液 100mL ゲムシタビン点滴静注用「ヤクルト」	1 B 1000 mg/m2	側管	30分	○								
7	ティーエスワン配合OD錠 1日目の夕~8日目の朝まで	80 mg/m2/日	内服	1日2回朝夕食後	△	○	○	○	△				
8	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝昼食後		○	○						